

目次	1
はじめに	2
4月度	
1. LESSON1 ① ～be 動詞の文1～	4
2. LESSON1 ② ～be 動詞の文1～	10
3. LESSON2 ① ～be 動詞の文2～	16
5月度	
1. LESSON2 ② ～be 動詞の文2～	24
2. LESSONテスト	
3. LESSON3 ① ～一般動詞の文1～	36
4. LESSON3 ② ～一般動詞の文1～	44
6月度	
1. LESSON4 ① ～単数と複数～	54
2. 確認テスト	
3. LESSON4 ② ～単数と複数～	62
4. LESSONテスト	
7月度	
1. LESSON5 ① ～一般動詞の文2（3人称単数）～	74
2. LESSON5 ② ～疑問詞1～	84
3. LESSONテスト	
Basic Sentences	92

はじめに

これから英語の勉強が始まります。その前に、英語の勉強法について考えてみましょう。

英語は「ことば」ですから、英語の勉強とは「ことば」の勉強のことです。

「ことば」の勉強には、大きく分けて3つの柱があります。

1つ目は「発音」です。日本語の発音と英語の発音はずいぶん違います。しかし、「人間」の出す声ですから、練習しだいで通じる発音は、誰にでもできるはずですが、ただし、毎日練習しなくてはなりません。

2つ目は「単語」です。「リンゴ」のことをなぜ apple というかは、いくら考えても結論は出ません。したがって、単語は覚悟して覚えるしかありません。覚えては忘れ、忘れては覚えるというプロセスを何回もくり返して、少しずつ身につけていくのです。覚えられないと思うひまがあれば、くり返しましょう。そのうち「単語」が体にしみこんできます。

3つ目は「文法」です。「文法」というのは、①「単語の使い方」と②「単語の並べ方」のことです。英語を理解し、使えるようにするためには、「単語」を覚えることとともに、「単語の使い方と並べ方」を理解し、練習することが大切です。

予習

授業の予習は原則不要ですが、初めて習う箇所がある人は、どんなことをやるのか Point の部分を少しだけ読んできてください。

授業

先生のおっしゃることを全て理解するつもりで、集中して受けましょう。ノートを取るの大切ですが、そのために授業を受けるものではありません。「理解すること」を最優先にしてください。ただし、後でわからなくなりそうだと思うところは、必ずノートを取って下さい。復習の時に役立ちます。

復習

授業中に理解したことで、1週間もすると大半を忘れてしまうものです。授業当日に復習をすることが難しければ、次の日に、平日忙しくて復習の時間がとれない人は週末を利用して、復習を勉強サイクルの中に定着させましょう。復習をしないと授業を受けた意味の大半が失われてしまうと言っても過言ではありません。

●授業の流れ

このテキストは、Point（要点）・Check（確認問題）・Exercises（演習問題）で構成されています。まず Point で文法事項を先生が説明し、Check で確認します。そして Exercises で様々なタイプの演習問題に取り組みます。また巻末の Basic Sentences は授業で扱った例文が盛り込まれており、その英文を書けるようになることが宿題となります。

●LESSON テストについて

それまでの学習内容を理解しているかどうか確認するための「LESSON テスト」を40分間実施します。普段からしっかりと復習をしておきましょう。

※「復習シート」や「LESSON テスト」では、授業では未習の NEW TREASURE で学習する単語も出題されることがあります。

LESSON1～be 動詞の文 1～①

★今回出てくる単語は何度も書いて練習しよう！

Point 1 (NEW TREASURE p.23 Point1 参照)

a[an] ～ 「1つの～」と数えられる名詞につける。

- ・ a + 子音で始まる語 ex) a car; a dog; a teacher
(車) (犬) (先生)
- ・ an + 母音で始まる語 ex) an apple; an album; an engineer
(りんご1個) (アルバム) (エンジニア)

★ 母音：日本語の「ア、イ、ウ、エ、オ」に似た音で、歯や唇や舌にじゃまされずに発音できる音。

★ 子音：母音以外の音全部。

固有名詞

人名・国名・地名など、特定のものを表す名詞を「固有名詞」という。

★ 固有名詞の前には a[an]をつけない。

★ 最初の文字は大文字で書く。

ex) Masako(マサコ), Japan(日本), Mt. Everest(エベレスト山)

Check 1

次の空所に a か an を入れなさい。ただし、どちらも入らない場合は×と答えなさい。

- | | | | |
|---------------|-------|----------------------|----------|
| 1) () cat | (ネコ) | 2) () Mt. Fuji | (富士山) |
| 3) () house | (家) | 4) () art museum | (美術館) |
| 5) () lemon | (レモン) | 6) () office worker | (会社員) |
| 7) () camera | (カメラ) | 8) () orange | (オレンジ) |
| 9) () bridge | (橋) | 10) () uniform | (ユニフォーム) |

Point 2 (NEW TREASURE p.19 Point1 参照)

I am [You are]～.

1人称 (話し手自身)	I am ～. 「私は～です」
2人称 (話し相手)	You are ～. 「あなたは～です」

* 短縮形 I am → I'm You are → You're

1) I am ～.

I am Mary. 私はメアリーです.

I'm new here. 私はこの新入生です.

★ 自己紹介をする際は, I am ～. 私は～です. という場合と

My name is ～. 私の名前は～です. という場合がある.

my 「私の～」 your 「あなたの～」

2) You are ～.

You are from America. あなたはアメリカ出身です.

You're from Australia. あなたはオーストラリア出身です.

Check 2

次の日本語の意味を表すように()内に適語を入れなさい.

1) 私は科学者である. I () a scientist.

2) あなたは警察官です. You () a police officer.

3) 我が輩は猫である. () a cat.

4) 君は天才だ. () a genius.

Point 3 (NEW TREASURE p.19 Point2 参照)

I am [You are]の否定文：「～は…ではありません」

否定文： be 動詞の後に, not を置く.

私はメアリーではありません.

肯定文	I	am		Mary.
否定文	I	am	not	Mary.

I am from Canada.

⇒ I am not from Canada. (私はカナダ出身ではありません.)

You are Lisa.

⇒ You are not Lisa. (あなたはリサではありません.)

Check 3

次の英文を否定文にしてください.

- 1) I am Karen.
- 2) I'm new here.
- 3) I'm from Japan.
- 4) You are from Canada.
- 5) You are a nurse.
- 6) You are a baseball player.

Point 4 (NEW TREASURE p.19 Point3 参照)

I am [You are]の疑問文: 「～は…ですか」

疑問文: be 動詞を文頭に出す.

あなたはユミですか. -はい, そうです. / いいえ, 違います.

平叙文		You	are	Yumi.
疑問文	Are	you		Yumi?
答えの文	Yes, I am. / No, I'm not.			

I am Japanese.

⇒ Am I Japanese? -Yes, you are.

(私は日本人ですか. -はい, そうです.)

You are Tom.

⇒ Are you Tom? -No, I am not.

(あなたはトムですか. -いいえ, 違います.)

★ I (私は) は, 文中のどこにあっても大文字で書く.

Check 4

次の英文を疑問文にしてください. また, yes と no の答えの文を作ってみましょう.

- 1) I am from Japan.
- 2) You are from Canada.
- 3) You are Lisa.
- 4) You are new here.

Exercises

- (1) 次の日本語の意味を表すようにカッコ内に適語を入れなさい。
- 1) 私はユミです。
()() Yumi.
 - 2) 私はサヤカではありません。
()()() Sayaka.
 - 3) あなたは看護師です。
()()() nurse.
 - 4) あなたはパイロットではありません。
()()() a pilot.
 - 5) あなたはオーストラリア出身ですか。 —いいえ, 違います。
()() from Australia? —No, ()()().
- (2) 次の各文を否定文にして書き換えなさい。
- 1) I am from Tokyo.
 - 2) I'm your teacher.
 - 3) You are my teacher.
 - 4) You're from America.
 - 5) I am a nurse.
 - 6) I'm a singer.
- (3) 次の各文を疑問文にして Yes で答えなさい。
- 1) You are from Canada.
 - 2) You are Suzuki Ichiro.
 - 3) You are an engineer.
- (4) 次の各文を疑問文にして No で答えなさい。
- 1) You are a pilot.
 - 2) You are from Australia.
 - 3) You are Lisa.
-

(5) 次の空所に a または an を入れなさい。ただし、どちらも入らない場合は×と答えなさい。

- 1) I am () student.
- 2) You are () my classmate.
- 3) I'm () Larry Jones.
- 4) You're not () Karen.

(6) 次の日本語を英語に直しなさい。

- 1) 私は大阪出身です。
- 2) 私は中学生です。
- 3) あなたはアメリカ出身ですか。－はい、そうです。
- 4) あなたは会社員ですか。－いいえ、違います。
- 5) あなたは私の兄ではありません。

LESSON1～be 動詞の文 1～②

Point 1 (NEW TREASURE p.21 Point2, p.23 Point1 参照)

This[That] is ～.

This is ～.	近くにあるものや人を指して言う.	「これは～です」
That is ～.	遠くにあるものや人を指して言う.	「あれは～です」

1) This is ～.

This is a house. これは家です.

This is a lemon. これはレモンです.

2) That is ～.

That is an orange. あれはオレンジです.

That is my cat. あれは私のネコです.

★ That is を短縮して That's という形を用いてもよい.

(This is の短縮形はない)

That is a pencil. あれは鉛筆です.

= That's a pencil.

★ my[your]や人名・地名などには a[an]はつけない.

Check 1

例にならって下の語を用い, 「これは[あれは]～です」という意味の文を作りなさい. また, 短縮できるものは, 短縮形で書いてみましょう.

例 book [this] ⇒ This is a book.

- | | | |
|-------------------------------------|-------------------------|--------------------------|
| 1) my homepage [this]
(私のホームページ) | 2) bridge [that]
(橋) | 3) church [this]
(教会) |
| 4) egg [this] (卵) | 5) Taro [that] (タロウ) | |

Point 2 (NEW TREASURE p.23 Point2 参照)

This[That] is ～. の否定文

否定文： is の後に, not を置く。「これは[あれは]～ではない」

肯定文	This	is		my pen.
否定文	This	is	not	my pen.

これは私のペンではありません。

1) This is not[isn't] ～. : 「これは～ではありません」

This is Mary's notebook.

⇒ This is **not** Mary's notebook. これはメアリーのノートではありません。

★ is not を短縮して isn't という形を用いてもよい。

This is not a table.

This **isn't** a table. これはテーブルではありません。

★ 「メアリーの」は Mary's～, 「私の兄の～」は my brother's～.

2) That is not[isn't] ～. : 「あれは～ではありません」

That is your desk.

That **isn't** your desk. あれはあなたの机ではありません。

[That's not your desk.]

Check 2

例にならって次の各文を「これは[あれは]～ではありません」という意味の文に書き換えなさい。また、短縮できるものは短縮形で書きなさい。

例) This is a book. ⇒ This is not a book. [This isn't a book.]

1) This is a guitar.

2) That is an umbrella.

3) This is New York.

4) That is Mt. Fuji.

Point 3 (NEW TREASURE p.23 Point3 参照)

This[That] is ~. の疑問文

疑問文 : (a) is を主語の前 (文頭) に置く.
 (b) 文末のピリオド (.) をクエスチョンマーク (?) に変える.
 (c) 声に出して読む場合, 文の最後を上げる.

平叙文		This	is	Tom's book.
疑問文	Is	this		Tom's book?

これは, トムの本ですか.

答え方

問いの文	「はい, そうです」	「いいえ, 違います」
Is this ~?	Yes, <u>it</u> is.	No, <u>it</u> is not[isn't].
Is that ~?		

That is your desk.

⇒ Is that your desk? — Yes, it is. It's my desk.

あれはあなたの机ですか. — はい, そうです. それは私の机です.

Is that your desk? — No, it isn't. It's my brother's desk.

あれはあなたの机ですか. — いいえ, 違います. それは私の弟の机です.

★ It is の短縮形は It's. It is not の短縮形は It's not あるいは It isn't.

Check 3

例にならって次の各文を, 「これは[あれは]~ですか」という意味の文に書き換え, カッコ内の語を用いて答えの文を作りなさい.

例) This is a book. (yes) ⇒ Is this a book? — Yes, it is. It's a book.

- 1) This is a cat. (yes)
- 2) That is Japan. (no; Canada)
- 3) This is a bus. (no; train)
- 4) That is an apple. (yes)

Point 4 (NEW TREASURE p.21 Point1, p.23 Caution 参照)

「私の」「あなたの」「〇〇の」という言い方 (所有格)

次に、「私の」「あなたの」「〇〇の」という言い方を勉強します。

★ 「私の～」は my, 「あなたの～」は your で表します。

「私の～」 my name (私の名前)

「あなたの～」 your teacher (あなたの先生)

★ 固有名詞を使って、「〇〇の」と言いたいとき

[固有名詞 's]

Ken's cup (ケンのコップ)

Osamu's pencil (オサムのえんぴつ)

★ 普通名詞を使って、「〇〇の」と言いたいとき

[普通名詞 's]

my dog's name (私の犬の名前)

Check 4

「～の名前」という言い方にしなさい。

1) I

2) you

3) my brother

Exercises

(1) 次の日本語の意味を表すようにカッコ内に適語を入れなさい。

- 1) これは私の机です。
()() my desk.
- 2) これは私のギターではありません。
()()() my guitar.
- 3) あれはトムのラケットですか。—いいえ, 違います。
() that Tom's racket? —No, ()().
- 4) これはあなたのカメラですか。—はい, そうです。
()() your camera? —Yes, ()().
- 5) あれはゴールデンゲートブリッジではありません。
()() the Golden Gate Bridge.

(2) 次の日本語の意味を表すようにカッコ内に適語を入れなさい。

- 1) こちらは私の夫です。
This is ()().
- 2) あちらはあなたのいとこですか。
Is that ()()?
- 3) あれは私の姉の机です。
That is ()()().
- 4) これは消しゴムではありません。
This is not ()().

(3) 次の各文を否定文にして書き換えなさい。

- 1) This is a panda.
- 2) This is my father's bicycle.
- 3) That is your eraser.
- 4) That is a postcard.

(4) 次の空所に a または an を入れなさい。ただし、どちらも入らない場合は×と答えなさい。

- 1) This is () camera.
- 2) This is () orange.
- 3) That is () Mt. Fuji.
- 4) This is () my cat.

(5) 次の英文を指示に従って書き換えなさい。

- 1) This is Tom's book. [否定文に]
- 2) That's an apple. [否定文に]
- 3) This is a house. [下線部を album に変えて]
- 4) That is my cat. [That is を短縮形にして]
- 5) My name is Yumi. [下線部を自分の名前に変えて]
- 6) This is Tom's racket. [疑問文にして No で答える]
- 7) That is a dog. [疑問文にして Yes で答える]

(6) 次の日本語を英語に直しなさい。

- 1) こちらはユミです。
- 2) こちらは私の父のマイク (Mike) です。
- 3) あれはオレンジです。
- 4) これはリンゴです。
- 5) 私の名前はホンダケイスケです。
- 6) あれはあなたの鉛筆ですか。ーはい、そうです。
- 7) これはアヒルですか。ーいいえ、違います。